



アサガオ



発行 平塚市 編集 企画部広報課
〒254-8686 神奈川県平塚市浅間町9番1号
電話 23-1111・35-1111 FAX 23-9467
http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/
発行部数 104,000部(毎月1日・15日発行)

平塚海岸で泳ぐ夏。



海水浴を楽しむために

監視塔そばの旗をチェック

台風の影響など、海の状態によって遊泳を禁止したり、注意を呼び掛けたりします。監視塔のそばにある旗の色で、現在の海の状態を案内しています。青は「遊泳可」、黄色は「遊泳注意」、赤は「遊泳禁止」です。海に入る前に必ずチェックしましょう。また、場内放送があったときは、その指示に従ってください。



遊泳区域をチェック

波や潮の流れなどによって、海中の砂の状態は刻々と変化します。ライフセーバーが定期的に海に入り、潮の流れや砂の状態を調査して、遊泳区域を案内しています。目印は、砂浜に立つ赤と黄色の横じまの旗と旗の間で、沖はブイまでです。また、部分的に「遊泳禁止」を指示することもありますので、注意しましょう。



海の中では陸地をチェック

海には、潮の流れがあります。海水浴に夢中になり、潮に流されていることに気付かず、知らないうちに遊泳区域から外れてしまうことも。海に入っているときは、陸地に目標物を決め、時々、その目標物を見て自分の位置を確認しましょう。また、潮の満ち干ちによって打ち寄せられる波の位置が変化します。干潮のときには波が来ていなかった場所に置いた荷物やサンダルが、満潮のときに波が打ち寄せてきて、さらわれてしまうことがあります。荷物などの位置も、時々、確認しましょう。

充実した施設が魅力です

ビーチパーク内にあるビーチセンターは鉄筋二階建てで、ト

新しい楽しみ「海水浴」

平成九年から、県がビーチパーク沖に消波ブロックを置くなどして進めている高潮対策工事で、砂浜の一部が遠浅になり、今年、「海水浴場」として海開きしました。

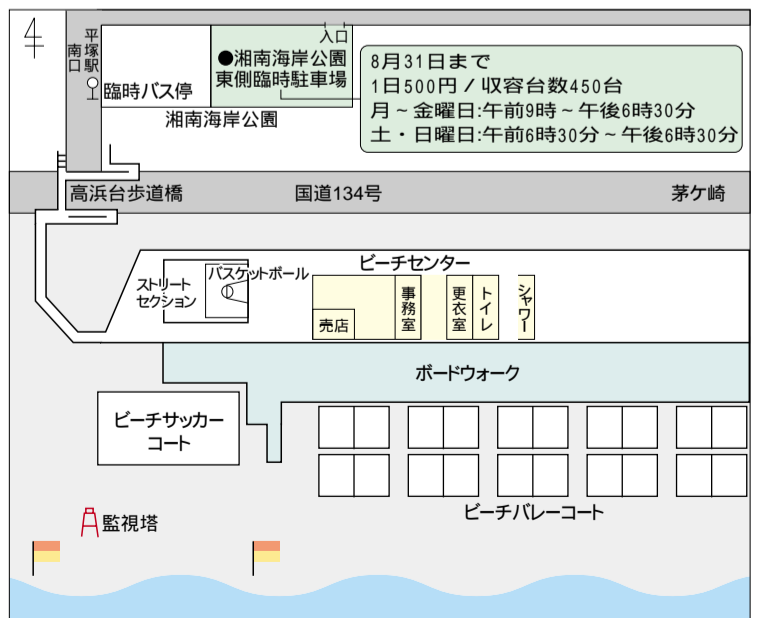
イレ、更衣室、屋外シャワー(更衣室内にある温水シャワー)は有料、売店があります。これらの施設は、ほかの海水浴場ではあまり見られない、とてもきれいで充実した施設です。また、ビーチバレーやビーチサッカーなどのビーチスポーツのコートがあり、用具の貸し出しもしています(免許証などの身分証明書の提示が必要です。先着順・無料)。

ビーチカーニバル開催中

ビーチパークでは、八月三十一日まで、「ビーチカーニバル」を開催しています。ビーチフラッグス大会をはじめ

およそ三十五年ぶりに、平塚海岸に「海水浴場」が復活し、ビーチパークに新しい楽しみ方が加わりました。マリンスポーツやビーチスポーツのほか、様々なイベントも盛り上げられ、ここでの楽しみ方は、いろいろです。青い空、輝く太陽のもと、ビーチパークで「夏の海」を満喫しませんか。
問 ビーチセンター(123 4781)

め、週末にはカタマランヨットやボディボードなどの体験会のほか、ビーチコンサートや星を見る会も開かれます。どうぞ、ご参加ください。
参加方法など、詳しくはビーチセンターへ。
ビーチセンター開館時間 午前9時〜午後6時(8月は無休)
交通 平塚駅から徒歩約15分
湘南海岸公園まで、およそ20分間隔で臨時バスが運行しています(8月31日まで、午前9時20分〜午後5時20分、大人片道170円・小人片道50円)。



湘南の美術花



おせきとしお かえる ごがつさい
小関利雄「蛙の五月祭」

1986年/油彩・キャンパス 91.2x117.0cm

時は5月の小雨ばらつく水辺のあたり、蓮の葉の舞台で歌う歌姫、バンドは蛙。赤・黄・緑の聴衆はおたまじゃくし。

こんな楽しい5月の光景を描いたのは、79歳の小関利雄です。作者自身が「絵の中で遊んでいる」絵です。それだからこそ、見る者を楽しませます。「赤・黄・緑のおたまじゃくしが、世の中にいてもいいじゃないか。ピンクの蛙がいたって不思議ではない。」そんな自由な世界を小関利雄は見せてくれます。

彼が、このような童心にも似た素朴な絵を描いたのは、晩年の10年間である。それま

では、大学で児童画教育を教える教授で、抽象画も具象の風景画も描いていました。その後、幼稚園の保育士となり、雨のため外で遊べない日に、室内での園児たちとの語らいの中から、こうした自由で無心な世界がつくられたことは容易に想像できます。

小関利雄のプロフィール

1907年(明治40年)秋田県本荘市に生まれる。秋田師範学校と東京美術学校図画師範科を卒業し、教諭を経験する。1963年横浜国立大学教育学部教授となり「造形教育」に携わる。1989年(平成元年)没。

平塚市美術館

ワールドカップナイジェリアキャンプ記念
市民サッカースクール

馬入ふれあい公園サッカー場で、湘南ベルマーレのコーチからサッカーを学ぼう。

日時 8月20日(火)・21日(水)・24日(土) 午前10時~11時30分

8月24日(土) 午後2時~3時30分

対象 市内在住の小学校1・2年生、3・4年生、5・6年生各25人(抽選)

成人初心者男女各25人(抽選)

申 8月15日(木)までに、往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号を記入(小学生は希望日と学年も)し、湘南ベルマーレ(〒254-0012大神3489-1、1 54-9709)へ

エトセトラ

福祉芸能の集い

チャリティー公演/9月1日(日)、午前10時30分開演/市民センター/入場無料/問同集い実行委員会事務局の大柴(34)8909

家族介護教室へ

8月26日(月) 9月2日(月) 9月30日(月) 10月7日(月) 10月28日(月)

午後2時~4時(全5回)/崇善公民館

済

サークル掲示板

グループの会員募集に/毎月1日号に掲載/前月1日締め切り/問広報課121

87616(21)9613

アロ-スア-プ

美術館企画展
~20世紀。美術は虚像を認知した~

20世紀の美術表現は、複製技術の発見や進歩により、多様な表現と方法を展開してきました。今回、57作家の作品を紹介し、20世紀の美術が表現してきたイメージと実在するものの相互のかわり合いを見ることで、わたしたちの知覚と認識の関連を考えます。



「波動II」眞板雅文

次の催しは参加自由です。

学芸員による展示室ギャラリー・トーク(要観覧料)

期間中の土・日曜日(9月8日、14日は除く)土曜日:午後3時30分~4時30分、日曜日:午後1時30分~2時30分

福田美蘭の作品とコラボレーション(共作)しよう

8月25日(日)、午後1時~3時

会期 8月3日(土)~9月23日(祝) 月曜日休館(9月16日、23日は除く) 午前9時30分~午後5時(入場は午後4時30分まで)

観覧料 一般600円(480円) 大学・高校生400円(320円) 60歳以上の方および中学生以下無料()内は、20名以上の団体料金

平塚市民で障害者手帳、療育手帳をお持ちの方および付き添いの方は無料

第2・4土曜日は高校生無料

問 美術館(1 35-2111)

公開制作見学と複写機を使ったワークショップ

8月4日(日)、11日(日)、9月8日(日)、午後1時~4時30分

作品を前にした作家トーク(要観覧料)

8月18日(日)若江漢字、9月15日(祝)細川文昌、23日(祝)眞板雅文、午後3時~4時

カルチャー
中国語を学びませんか
初級 毎週火曜日、上級 毎週水曜日、午後6時30分~8時30分/崇善公民館、松原公民館/入会金一千元/月会費三千元/問中国語を学ぶ会の今村(55)4956

ミニージャック
マンドリンとギター仲間に
毎月3回木曜日、午後6時~9時/中央公民館/月会費三千元/問松ノ実会の山口(32)5503

スポーツ
ゴルフと会話をしよう
平日に、気軽なゴルフを楽しく
レと会話をしよう同好会/会費無料/プレー代は実費負担/問ゴルフと会話をしようの木村(59)4849

大極拳へのお誘い
毎月3回木曜日、午前11時~午後1時/総合体育館/入会金一千元/月会費三千元/問平塚拳友会の久留島(21)1168

福祉芸能の集い
チャリティー公演/9月1日(日)、午前10時30分開演/市民センター/入場無料/問同集い実行委員会事務局の大柴(34)8909

サークル
掲示板



市営プール 8月31日(土)まで開設

会費三千元/問アンサンブルやよいの柳川(32)7623
女性コースを一緒に
見学者歓迎/毎週水曜日、午前10時~午後1時/青少年会館/月会費四千五百円/問湘南三口ウアテの本間(55)2734

大正琴を弾きませんか
毎月2回木曜日、午前10時~正午/四之宮ふれあいセンター/月会費二千五百円/問風の会の佐藤(34)8063

ゴスペルを一緒に
毎月第1・3土曜日、午前10時~正午/中央公民館/月会費二千円/問ゴスペルの桂野(31)3147

CAMERA
タックル

7月4日(木)
「ローレンス市青少年と市民の交流」

姉妹都市ローレンス市の中・高校生20人が大原公民館を訪れ、茶道や折り紙など日本文化の体験や、大原小学校6年生との交流をして、楽しい1日を過ごしました。



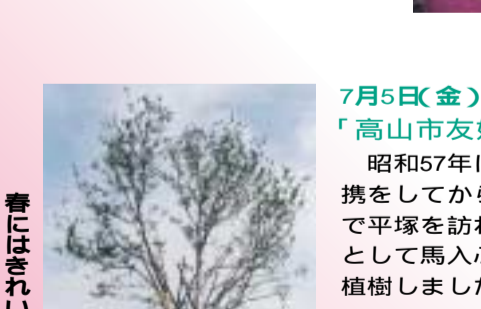
演奏に思わずダンス



ゆかたを着てお茶を一服



いっしょに太鼓の演奏



春にはきれいな花が

7月5日(金)
「高山市友好都市提携20周年記念植樹」
昭和57年に平塚市と高山市が友好都市提携をしてから今年で20年。七夕市民ツアーで平塚を訪れた高山市民74人が、その記念として馬入ふれあい公園の一角に「山桜」を植樹しました。



高山市民ツアーを歓迎

大きく育て